



【各学年の指導目標】

学年	学校図書館の活用指導
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館から学級文庫の提供を受け、落ち着いて取り組めるよう支援する。（朝読書の定着） ・学級活動をはじめとした各種教育で、図書館の施設や資料を積極的に活用する。（機能の充実）
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い読書習慣の形成を目指す。 ・各教科の学習や進路学習、行事活動などの情報収集に活用する。
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い読書に親しみ、考えを広めたり深めたりしようとする態度を身につける。 ・図書等で集めた情報を適切に活用する能力を培う。

【具体的な実践】

総合的な学習の時間	各教科	道徳	特別活動	家庭・外部との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館で、学習に必要な資料や図書を活用し、課題を追究し、問題を見つけ解決する力を育てる。（情報収集力、思考分析力） 	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科の特性に合わせ、学習活動に効果的に図書館資料を活用し、主体的な学びをする態度を培う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書資料を活用し、豊かな心情を育む。 ・きまりを守った図書館の活用と、本を大切にする態度を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級文庫の設置 ・学級で朝読書の推進 ・図書館を活用した委員会活動の活性化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館だよりの発行 ・うちどく（家読）の実施、読書の奨励 ・公共図書館と連携を図り、生徒に本を紹介 ・学校図書館支援センターからの助言